

大阪国際サイエンスクラブ

第450回会員の集い（講演会）

International
Science Club
of Osaka
 ～月や火星に適用可能な地産地消型の
 基地建設材料の製造(JAXA との共同開発)～

人類が初めて月面に着陸して50年が経過しました。近年、NASAの調査で月に水氷が存在することが明らかになり、再び月を目指す機運が高まっています。月の水氷からロケット燃料を製造し、月を拠点とする火星探査も計画されています。本格的な調査には拠点基地の建設が必要ですが、地球から物資を輸送すると莫大な費用がかかるため、現地の資源を利用することが求められています。

今回は、月の表土を模擬した砂を用いて、マイクロ波加熱による焼成ブロックの作製や高圧プレスによる固化ブロックを作成し、基地建設やインフラ整備に利用するという、JAXAと共同で行った研究結果についてご報告頂きます。各国の宇宙開発の状況や、宇宙での生活の構想なども交えてお話し頂けますので、楽しくご聴講下さい。

なお、今回は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を考慮し、Zoomを活用したWeb講演の形式とさせていただきます。参加を希望される方には、前日および講演開始1時間ほど前にZoomへのアクセス方法をメールにてご連絡致します。また、ネット環境がない方のために、大阪科学技術センタービル会議室にて講演の様様をスクリーンに映写し、ご聴講頂くことも可能です(参加人数に限りがあります)。

皆様のご参加をお願い申し上げます。

記

1. 日 時：2020年10月6日（火） 17:00～18:30
2. 場 所：Zoomによる聴講または大阪科学技術センタービル 6階 605号室
3. 講 師：田島 孝敏 氏（株式会社大林組 技術研究所 自然環境技術研究部）
4. テーマ：「月や火星に適用可能な地産地消型の基地建設材料の製造(JAXA との共同開発)」
5. 参加費：無料
6. 申込み方法：申込書欄に必要事項をご記入の上、FAXでお申し込み下さい。
また、同内容をe-mailでお送り頂いても結構です。

～田島孝敏氏のご略歴～

1987年 九州大学大学院工学研究科土木工学修了
 同年 大林組入社

コンクリートの長期耐久性、フライアッシュやスラグなど、産業副産物の有効利用の技術開発に従事
 (技術士(総合技術監理部門、建設部門、資源工学部門))



FAX : 06-6441-0459

または、e-mail:science@isco.gr.jp 大阪国際サイエンスクラブ事務局 行)

第450回 会員の集い

どちらかに○をつけて下さい。

- ・ Zoom による聴講
- ・ 会議室での聴講

氏名・団体名：

所在地：〒

TEL：() — FAX：() —

e-mail：

氏 名	所 属 ・ 役 職	e-mail

※ご連絡頂いた個人情報は、本事業のご案内及び当クラブに関連する講演会・見学会等のご案内以外には使用致しません。

■大阪方面よりお越しの場合

- ▶ 地下鉄四つ橋線「本町」駅下車
28番出口より北へ徒歩3分

■新大阪方面よりお越しの場合

- ▶ 地下鉄御堂筋線「本町」駅下車
2番出口より西へ徒歩7分

■なんば方面よりお越しの場合

- ▶ 地下鉄四つ橋線「本町」駅下車
28番出口より北へ徒歩3分
- ▶ 地下鉄御堂筋線「本町」駅下車
2番出口より西へ徒歩7分

